



兵庫県立
芸術文化センター

芸術文化センター管弦楽団第12回名曲コンサート

ピアノ/仲道郁代
Ikuyo Nakamichi, Piano

指揮/ケン・シエ
Kenneth Hsieh, Conductor

管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

仲道郁代

with PACオーケストラ

モーツァルト & ベートーヴェン

ベートーヴェン弾き=仲道郁代の「皇帝」と、
心浮き立つモーツァルト

PROGRAM

モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart
歌劇「後宮からの誘拐」序曲
"Entführung aus dem Serail", K.384, Overture

モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart
ピアノ協奏曲第21番 ハ長調 K.467
Piano Concerto No. 21 in C major, K.467

ベートーヴェン Ludwig van Beethoven
「コリオラン」序曲
"Coriolan" Overture, op.62

ベートーヴェン Ludwig van Beethoven
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 《皇帝》
Piano Concerto No.5 in E flat major, op.73, "Emperor"

photo:Katsuro Ueda

©飯島隆

2008 9/20 [土] 開演 3:00PM (開場2:15PM)
A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定/税込)

■ご予約・お問合せ
芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
10:00AM~5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日

5月21日(水)会員電話予約受付開始 5月25日(日)電話予約受付開始
※窓口での引取・販売(残席がある場合)は5月27日(火)より
◎インターネット予約はこちら→<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

- チケット取扱いプレイガイド
- ◎チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:289-381]
- ◎ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) 0570-084-005 [Lコード:52593]
- ◎イープラス <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)
- *プレイガイドでのお取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
- *未就学児童のご入場はご遠慮ください。*やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



photo:Kiyotaka Saito

仲道郁代 (ピアノ)
Ikuyo Nakamichi, Piano

桐朋学園大学1年在学中に、第51回日本音楽コンクール第1位、あわせて増沢賞を受賞し注目を集めた仲道郁代は、国内外での受賞を経て、ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動をスタートさせた。

これまでに日本の主要オーケストラや海外のオーケストラとの共演も数多く、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団及びフィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団などのソリストとして迎えられ、その音楽性に高い評価を得ている。

リサイタルも日本各地で行っており、97年から行った「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」は、2回目のサイクルを終了。ピアノ協奏曲は、パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニーとの共演で、全6曲が録音として結実しており、「ベートーヴェン弾き、仲道郁代」という評価を確固たるものとしている。

録音はBMG JAPANと専属契約を結び、多数のCDをリリース。ベートーヴェン ピアノ・ソナタ第30.31.32番は、2007年度第45回レコード・アカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。著作には、DVDブック「至福のピアノ〜弾く・聴く・楽しむ」(講談社刊)などがある。2003年からは、地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大阪音楽大学特任教授、財団法人地域創造理事としても、積極的に活動している。

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>



©飯島隆

ケン・シエ (指揮)
Kenneth Hsieh, Conductor

1980年カナダ生まれ。6歳からカナダ王立音楽院でピアノを学び、12歳からは打楽器を学ぶ。プリティッシュ・コロンビア大学でピアノ、打楽器を専攻後、桐朋学園、洗足学園大学院にて指揮課程を修了。指揮を秋山和慶、岡部守弘、湯浅勇治らに師事。現在、バンクーバーメトロポリタンオーケストラの音楽監督兼首席指揮者。06年にはカナダ政府文化評議会より最優秀若手指揮者に与えられる「ジャン・マリ・パデ賞」を授与された。国内では03年に札幌のPMF音楽祭に参加、バルナルト・ハイティンク、エド・デ・ワールト、クシユトフ・ペンデレツキ、佐渡裕のアシスタントを務めた。また05年、06年にはそれぞれジュニアフィルハーモニー、新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮してヴァイオリニストの五嶋龍と共演し好評を博した。日本国内をはじめカナダ、アメリカ、アジアでの活躍が目覚ましい期待の若手指揮者である。

仲道さんの魅力が

いっぱい詰まったコンサート

Mozart & Beethoven

芸術文化センターのオープン以来、ベートーヴェン・シリーズ、音楽劇4×4と、大・中・小すべてのホールに出演し、美しいピアノを披露いただいている仲道郁代さん。今まででなかったのが不思議なくらいですが、遂に、創立4年目に突入したPACオーケストラとの共演が実現することになりました。仲道さんとくれば、芸術文化センターではベートーヴェンが思い浮かびますよね。ということで、初共演のプログラムには「皇帝」をチョイス。で、1曲だけではもったいない!ので、モーツァルトの協奏曲もお願いしましたところ、なんと快諾。という訳でできあがったのが、今回の「ありそうでない」ベートーヴェンとモーツァルトのプログラムです。指揮は、名曲コンサート2度目の登場となるケン・シエ。仲道さんとケン・シエは過去に共演歴もあり、息もピッタリなんです。仲道さんの魅力がいっぱい詰まったこのコンサート、ぜひご期待ください。



兵庫芸術文化センター管弦楽団は、阪神・淡路大震災の復興のシンボルとして、2005年10月にオープンした兵庫県立芸術文化センター専属のオーケストラ。このオーケストラは、世界各地のオーディションで選ばれた35歳以下の若手演奏家で構成されるフレッシュでかつインターナショナルなオーケストラであるとともに、アカデミーの要素も持ち、楽団員は最長3年の期間内に様々な公演での演奏を通じ、オーケストラ奏者としての経験を積んでいく。芸術監督には佐渡裕があるほか、コンサートマスターに朝枝信彦、四方恭子、豊嶋泰嗣の3氏が就任。また、国内外一流の指揮者、ソリスト、コーチ陣も招聘し、定期演奏会、特別公演、室内楽演奏会、青少年鑑賞公演、アウトリーチ活動、プロデュース・オペラへの出演など、多彩な活動を展開している。



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

感動芸術の発信拠点。新しいタイプのパブリックシアターが、
阪急西宮北口駅前に誕生!!

便利なアクセス!!
大阪・梅田からも神戸・三宮からもホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

- ◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
- ◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

先行予約会員募集中!
詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

